



News Letter

# みんなの まちづくり

第11号 / 2002.4.30

発行 明姫幹線南地区まちづくり協議会  
事務局 高砂市役所都市整備部計画課

## <<看板づくり、子どもたちが大活躍>>



熱心に子ども達を指導して下さる黒田さん



事務局（市の職員）も奮闘！

去る3月31日(日曜日)午前10時から竜山中学校にて、「まちの将来像」の看板づくりが行われました。協議会のメンバーは残念ながら6名しか参加していただけませんでした。竜山中学の生徒7名と新1年生8名も参加し、楽しみながら作成が行われました。



大人も悪戦苦闘？！

このあとは、中学生に将来のまちなみなどをイメージした絵画を作成してもらい、それも加えて5月末までに完成させ、地区内3箇所に設置する予定です。なお仕上げは木炭社の黒田さん、設置は当協議会の書記をしていただいている宮宅さんにご協力をいただきます。お楽しみに！！



あー疲れた。

## 今年度の活動方針と予算案決まる

4月19日の役員会において、平成14年度の当協議会の事業計画、予算を以下の通り決定いたしました。皆様よろしくご協力いただきますようお願いいたします。

### 平成14年度事業計画

1. まちの将来像実現のための取り組み
  - ・土地利用等に関する取り決め（仮称）まちづくり協定の検討
  - ・会員の意向集約と（仮称）まちづくり協定の締結
  - ・土地区画整理事業等推進モデル地区の設定と具体計画の検討
2. まちづくり協議会活動
  - ・総会、役員会の開催
  - ・広報活動：「みんなのまちづくり」の発行  
看板の設置
  - ・地区別懇談会、学習会、先進地見学会等の開催
  - ・行政および関係団体との連携・調整
3. その他、まちづくり協議会の目的達成のために必要なこと



### 平成14年度 収支予算

収入額	801,000円(県・市の助成金、利息)
支出額	801,000円

なお平成13年度活動報告、決算報告は満場一致で承認されました。

### 平成13年度 収支決算

収入額	801,445円(県・市の助成金、利息)
支出額	801,445円

予算・決算の詳細な内訳については、事務局までお問い合わせください。

## 提案に対し、市から対応方針出る

4月19日に開かれた役員会において、市の計画課から、当協議会からのまちづくり提案に対し、市としての対応方針が発表されました。

都市整備部だけでなく関係部局との連携体制、まちづくりに関する取り決め(協定・条例)づくりへの取り組みが具体的に始まることとなります。

詳細は右ページに掲載しています。

# 市の対応方針

平成 14 年 2 月 20 日付け高明協第 5 号で提案の  
ありました標記のことにつきまして、下記のとおり  
回答します。

## 記

- 1 市役所庁内の関係部局職員による検討会を  
設置し、提案の実現に向けた取り組みを行いま  
す。
- 2 検討会での取り組み状況は、貴協議会に公  
表します。
- 3 必要に応じて、貴協議会の方にも検討会に  
出席していただきます。



以 上

## (仮称)明姫幹線南地区まちづくり検討会 検討事項(案)

検 討 事 項	
法 制 事 項	(仮称)高砂市まちづくり条例の検討 ・ 都市計画法、建築基準法、農地法 等 まちづくり協定の検討(協議会との連携作業) ・ 資材置場等の新規立地規制 等
税 制 事 項	まちづくりに伴う税制の検討 ・ 資産税、相続税 等 ・ 相続税の納税猶予 等
環 境 事 項	まちづくりに伴う環境の検討 ・ 資材置場等の新規立地規制 等 ・ 大型車両規制 等 ・ 振動、騒音 等 ・ 鹿島川の水質保全 等 ・ (仮称)土地利用パトロールの実施検討
農 業 事 項	まちづくりに伴う農業施策の検討 ・ 農地転用規制 等 ・ 圃場整備関連 等 ・ 農業施策 等
都市基盤事項	まちづくりに伴う事業手法及び基盤整備の検討 ・ 土地区画整理事業、地区計画 等 ・ 市街化調整区域の開発 等 ・ 道路、下水道、上水道 等 ・ 鹿島川の洪水対策 等

## ◇ 農業委員会に「お願い」を提出

4月19日の役員会終了後、農業委員会会長の鎌田氏に、当区域の農地転用や土地取引にあたり、居住環境になじまない場合に、一考していただくよう「お願い」を提出しました。現段階では法的な裏付けはありませんが、鎌田氏は「農地の保全を第1としているが、できる限り協力し、前向きに検討したい。」と述べられました。

また、兵庫県宅地建物取引協会加印支部、姫路支部にも5月中に同様の「お願い」を提出する予定です。



### わたしのひとこと A地区 高谷 照男

私は、地区内に土地を持っておりませんが、田や畑が多いという観点から、農会の代表としてまちづくり協議会の役員になっております。

平成13年度には、まちづくり協議会が設立され、住民懇談会やアンケートでみなさんの意見を聞き、まちの将来像を市長に提案するまで行うことができました。樋口先生や役員の方々のご努力とみなさまのご協力に感謝いたします。

私個人の意見ですが、もっと行政に積極的なリードをしてもらいたいと思っておりましたが、住民と行政が互いの役割をはっきりさせて二人三脚で活動していくことに意義があるそうです。

また、地権者の方々に様々なご意見があることもわかりました。3割減歩なら反対、すぐにでも市街化にしてほしい、まだまだ田んぼを続けたいなど色々です。いずれにせよ、土地を持っていない私が言うのものはばかれますが、孫子の代に悔やまれないように、いい町になったと言われるようになることを願っております。

### お知らせ

引き続き、事務局スタッフを募集します。前号で事務局スタッフを募集いたしましたが、4月30日現在、応募はありません。住民主体のまちづくりを推進する上で、地元事務局スタッフは大変大きな役割を担うこととなります。意欲的な応募を期待します。

協議会の運営やまちづくりに関するご質問は、各地区役員及び事務局に遠慮なくお問い合わせ下さい。

発行：明姫幹線南地区まちづくり協議会

事務局：高砂市都市整備部計画課 TEL：0794-43-9033

FAX：0794-43-9091

e-mail：tact3810@city.takasago.hyogo.jp